

優 秀 賞

広島大学附属東雲中学校

一年 伊東 琥子

永和九年歲在癸丑暮春之初會于會稽山陰
之蘭亭脩禊事也羣賢畢至少長咸集此地有
崇山峻領茂林脩竹又有清流激湍映帶左右
引以為流觴曲水列坐其次

中一伊東琥子臨

主催 一般社団法人 日本書字文化協會
後援 青梅市、中国大使館文化部、
東京都青梅市日本中国友好協會

NPO 法人日中友好交流促進會、中国書法学院

中国国立南京芸術学院日本校、国際芸術家連盟
蘇州・寒山寺、蘇州吳晶碩研究会